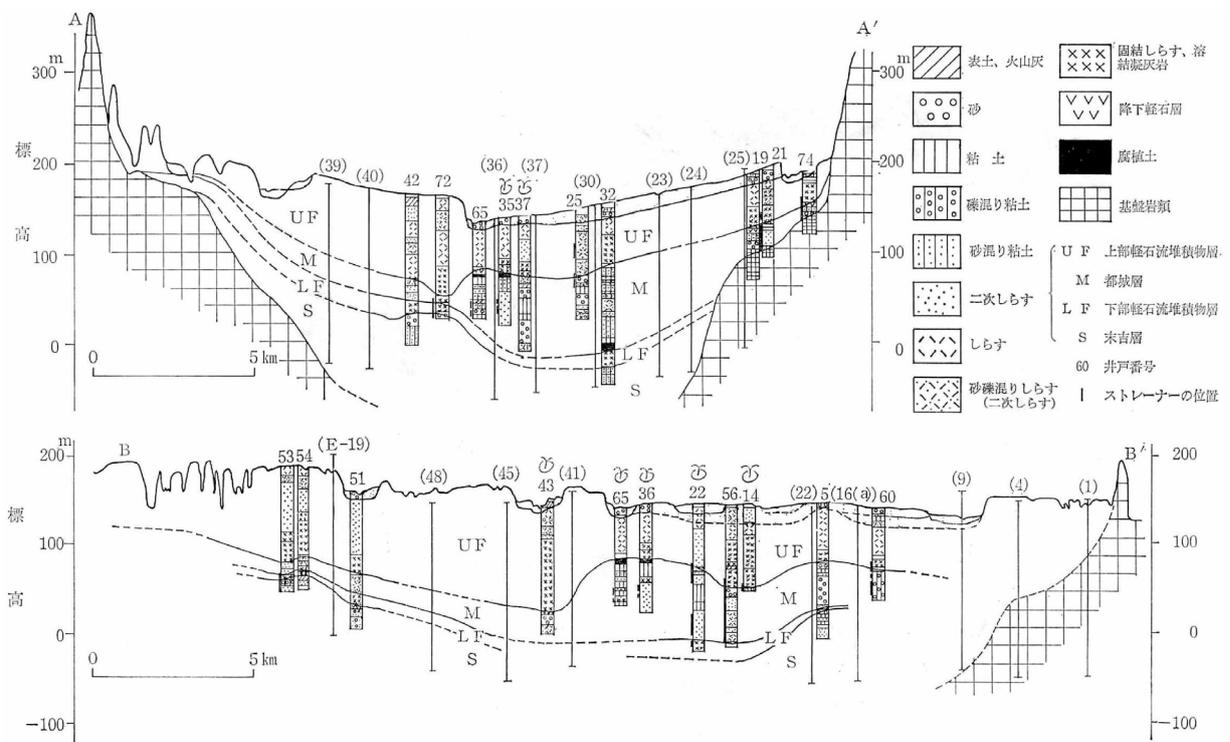


### 地形・地質

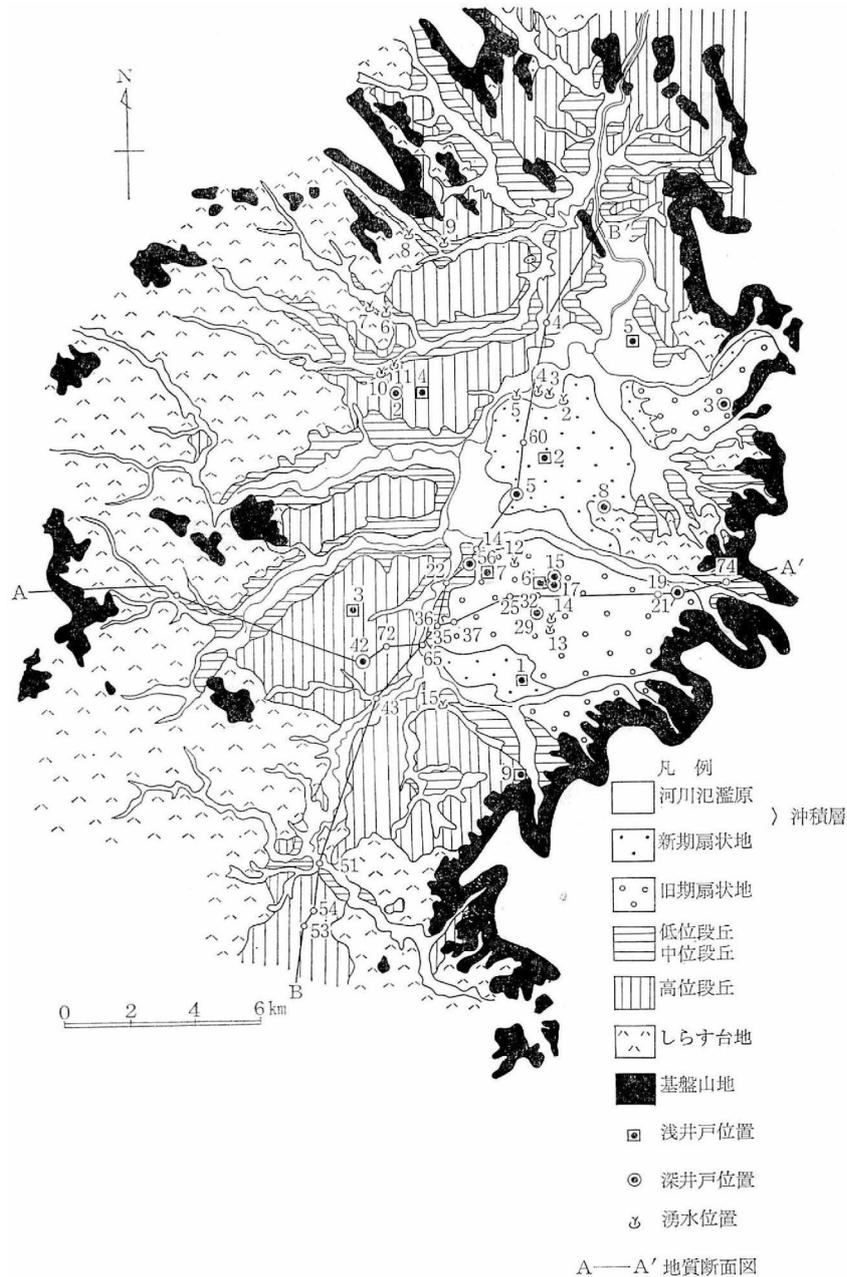
大淀川およびその支川が形成した段丘面が左岸側に、扇状地面が右岸側にそれぞれ発達しています。盆地内の基盤岩類は日南層群および旧期安山岩類で、その上位に下部軽石流堆積物と上部軽石流堆積物が堆積します。



水文地質断面図

## 地下水

末吉層・都城層・大隅降下軽石層は有能な被圧帯水層です。不圧地下水の利用は、主として扇状地の発達する都城市内で盛んです。扇状地やしらす台地の崖下から湧出する湧水があります。



都城盆地地形区分図および地下水観測井位置図

出典 日本の地下水（農業用地下水研究グループ,1986）（一部加筆）

「日本の地下水」では全国の地下水盆の概要が紹介されています。各地下水盆の概要を紹介している頁と関連する論文等を、下記の Web ページで閲覧できます。

[https://jagh.jp/activities/groundwater\\_database/](https://jagh.jp/activities/groundwater_database/)（日本地下水学会）